

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	1 環境と調和する都市の構築
施策	1 循環型社会の形成

事業名	資源回収奨励事業
担当課	生活環境部環境室減量推進課リサイクル係

目的と事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生資源である古紙類、びん類、金属類及び布類の回収の促進とリサイクル意識の高揚を図るとともに、ごみの排出抑制、並びにごみ収集及び処理コストの節減を目指し、再生資源の回収を行う団体等の活動を支援する。</li> <li>再生資源の回収を行う団体及び回収業者に奨励金を交付する。</li> </ul>
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生資源の回収を行っている自治会等の団体を登録し、登録団体に対し回収した再生資源の重量に応じた奨励金を交付する。</li> <li>再生資源の回収を行っている回収業者に対し、回収したカレットびん、その他びん、スチール缶、鉄くずの重量に応じた奨励金を交付する。</li> <li>奨励金の申請受付と交付事務は、上半期(4月から9月回収分)と下半期(10月から3月回収分)に分け、年2回行っている。</li> <li>平成23年度については、住民団体である自治会等207団体が8,156,935kgの再生資源を自主的に回収しており、市民の分別及びリサイクル意識の醸成、資源の有効利用、並びにごみ収集及び処理コストの節減に効果があった。</li> </ul>
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本事業は、再生資源回収の促進とリサイクル意識の高揚、ごみの排出抑制等に有効であることから、前年度と同様の年2回の交付事務により、再生資源の回収量に応じて団体及び回収業者に奨励金を交付する。広報紙、ホームページ等で既実施団体に対する啓発、及び新規登録団体の募集を行い、さらなる回収促進を図る。</li> <li>平成25年度事業費 実施団体奨励金24,676千円 回収業者奨励金18,680千円</li> </ul>

(単位:万円)

予算状況	H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】						
非常勤職員報酬	169.9	173.0		173.0		
資源回収取引伝票印刷	6.6	6.6	6.6			
奨励金申請案内、決定通知郵送料	4.4	6.2	6.2			
団体及び業者奨励金	4,216.4	4,333.7	4,335.6	1.9		
計	4,397.3	4,519.5	4,348.4	171.1		
財源内訳						
国・道支出金						
市債						
その他						
一般財源	4,397.3	4,519.5	4,348.4	171.1		
主な増減理由(前年比)	<ul style="list-style-type: none"> <li>電算化等による事務の効率化により減量推進課事務補助員を1名減員</li> <li>団体回収量は減少しているものの、カレットびん等の回収業者奨励金の対象となる品目の回収量が増加していることによる奨励金額の増額</li> </ul>					

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	1 環境と調和する都市の構築
施策	2 人と地球にやさしい環境の創出

事業名	環境教育等推進事業
担当課	生活環境部環境室環境課

目的と事業概要	<p>環境重視型社会を築いていくため、市民の環境保全意識を高め、自発的な取り組みを支援していくことが不可欠である。</p> <p>このことから、市民の環境保全活動を地域、学校など広範に進めるために多面的に取り組む必要があり、市民向け、子ども向け、環境イベントを主な柱に企業、大学、えべつ地球温暖化対策地域協議会などの環境活動団体と連携を図りながら、環境教育事業を通して普及啓発に努め、事業を展開している。</p>
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民向け / 市民環境講座～5回 / 出前ミニエコ講座～2回 / エコガイド活用事業～各種講座、公共施設、イベント配布 / 太陽光発電啓発事業～積雪の影響を受けない太陽光発電システムの開発・検証研究。</li> <li>・子ども向け / 環境学習推進事業:京セラ環境出前授業～小学校5校8回、酪農大環境GIS研究室空中写真出前授業～小学校5校9回 / ごみ減量体験講座(買い物ゲーム)～小学校17校36回、 / 出前環境学校事業(環境教育活動推進員養成講習会)～放課後児童会13児童会等13回、 / 夏休み環境学校(水辺の自然塾)1回 / 弁天丸で学ぶ石狩川1回、Eポートで学ぶ千歳川1回 / 自然エネルギー実験室1回 / えべつ環境ハンドブック活用事業～「エコチャレンジノート」小学校4校340部、「江別の自然」小学校4校・320部など。</li> <li>・総合的な環境イベント / えべつ環境広場開催(野幌公民館2日間)。</li> </ul>
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】</p> <p>新規事業または新規の取組みについて 現状の取組みの継続について</p> <p>(平成24年度事業の継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民向け(市民環境講座、出前ミニエコ講座、太陽光発電啓発):61.8万円</li> <li>・子ども向け(出前授業、買い物ゲーム、水辺の自然塾等):378.9万円</li> <li>・総合的な環境イベント(えべつ環境広場):25.9万円</li> </ul> <p>(新規の取組み)</p> <p>八幡地区に設置したノーザンフロンティア発電所の開所に合わせ、市民向けに太陽光発電に関する講座と見学会ほか、子ども向けに「ソーラー発電教室」を開催し、地元メガソーラー施設の学習を通して地球温暖化防止等の普及啓発を図る。:5.5万円</p>

(単位:万円)

予算状況	H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】						
市民環境講座等経費	10.8	30.4	14.4	16.0		
太陽光発電啓発事業	48.2	26.3	47.4	21.1		
ごみ減量講座・出前環境学校等経費	144.8	307.8	277.3	30.5		
弁天丸・エネルギー実験室等経費	76.4	80.1	87.6	7.5		
ソーラー発電教室(新)			5.5	5.5		
環境ハンドブック作成費	17.9		14.0	14.0		
えべつ環境広場開催経費	14.4	23.8	25.9	2.1		
計	312.5	468.4	472.1	3.7		
財源内訳						
国・道支出金						
市債						
その他	28.6	138.5	4.0	134.5		
一般財源	283.9	329.9	468.1	138.2		
主な増減理由(前年比)						

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	1 環境と調和する都市の構築
施策	3 水とみどりの保全と創出活用

事業名	保存樹木等指定事業
担当課	生活環境部環境室環境課

目的と事業概要	緑豊かな環境の確保及び美観風致を目的に「保存樹木」および「保存樹林」を所有者の理解を得て指定している。保存樹木等指定事業では、これらの所有者(民有)に管理謝礼を支払うとともに、治療養生の支援を行っている。また、名木鑑賞会「名木百選ウォッチング」を開催して緑化意識の醸成を図っている。
前年度までの実施内容と効果	<p>昭和59年に制定された「江別市緑化推進条例」に基づき、平成2年度に保存樹木の候補となる「指定樹木」32本を選定し、平成12年にこのうち30本を保存樹木として指定。これまで127本を指定し、枯死などにより25本を指定解除。現在102本の保存樹木がある。管理謝礼を通じて所有者に対し適切な管理を促すとともに治療養生の支援しながら、これらを市ホームページで公開するとともに、鑑賞会を開催し、緑化意識の醸成に努めてきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定状況 保存樹木 102本(市有41、民有61本) 保存樹林 73,675㎡(市有1か所2,382㎡、民有2か所71,293㎡ うち樹林部分は32,295㎡)</li> <li>・保存樹木治療状況 平成23年度からは27年度までの5ヵ年計画を作成して進めている。 平成22年度 2本 252千円 平成23年度 3本 448千円</li> <li>・名木百選ウォッチング(平成7年度より実施) 過去5年間の1回の参加者数平均は32人(参加料あり)。</li> </ul>
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保存樹木等管理謝礼 保存樹木および指定樹木63本 157,500円 保存樹林地 2か所 161,475円 計318,975円</li> <li>・保存樹木の治療・養生 4本予定 377,317円 ただし、治療を進める一方で、治療の適否の判断基準を新たに整備することとしたい。</li> <li>・名木百選ウォッチング 9月開催予定</li> </ul>

(単位:万円)

予算状況		H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】							
保存樹木等管理謝礼ほか		37.6	37.7	37.4	0.3		
消耗品		1.8	1.8	1.8			
イベント用傷害保険料				0.2	0.2		
保存樹木治療養生委託ほか		44.8	45.8	43.6	2.2		
名木百選ウォッチングバス借上代		4.7	4.8	5.3	0.5		
計		88.9	90.1	88.3	1.8		
財源内訳	国・道支出金						
	市債						
	その他	3.2	4.5	4.5			
一般財源		85.7	85.6	83.8	1.8		
主な増減理由(前年比)							